

アイヌ民族の暮らし



感想は、柵の中に結構家が集中している理由は分かりませんが、何かから身を守る役割だったら、何故柵の外にも家があるのか分からなかったです。

左の写真は、昔アイヌ民族が暮らしていた時の勝山館跡の様子を表した物です。家のところが、ちゃんと傾きがないように作られています。たくさんのお家の外側に、柵が囲ってあります。右の写真は、昔、家があった場所を写した物です。土台みたいな物の上で家を作っていたそうです。



アイヌ民族の子供達は、輪投げで遊んでいました。遊び方は、輪を投げ、Y形になっている木でその輪をキャッチします。

他に、弓矢や槍で遊ぶこともあります。これで、将来やる漁の練習をするそうです。

感想は、弓矢や槍で遊んで、将来やる漁の練習をするということに驚きました。



この写真は、アイヌ民族と和人の墓です。左と右の箱がアイヌ民族の墓で、真ん中の墓が和人の墓です。アイヌ民族は、亡くなった人を立たせたような状態で埋葬されています。一方、和人のほうは、体育座りのような状態で埋葬されていたそうです。アイヌ民族は、頭を東側にして埋葬していたそうです。これは亡くなった人の魂が起き上がったまま西の方向に歩けるようにしたようです。

感想は、何故、和人が体育座りで埋葬されていたのか疑問に思いました。何故、アイヌ民族と和人で、埋葬状態が違うのか、何で区別されていたのかが疑問でした。

アイヌ民族について学んだ感想は、  
元々、和人とアイヌ民族が敵対していたの  
に、和人とアイヌ民族が関係なく墓に埋葬  
するというのが疑問に思いました。  
将来、アイヌ民族のことを教える先生にも  
なってみたいと思った。